社会福祉法人　ボワ・すみれ福祉会

法人理念

誰にも優しい
地域社会をつくります

輝いて明日へ

２０２５．９．２６

どこに避難し、どのように生活をしていくのか

社会福祉法人 ボワ・すみれ福祉会
理事長　田部井 眞

自宅避難

大きな地震の後、避難所生活が難しいと考えていたので、自宅にて避難生活を考えています。余震が来るかもしれない。もっと大きな地震が来るかもしれない。自宅の被害状況も自ら判断し、決めることになります。次の地震に耐えられるのか。被害状況の判断は難しい。危険度調査票や木造建物に応急危険度判定調査票により自ら判断しなければならないでしょう。

備蓄品等

自宅避難生活が長期になると想定した場合、電気、ガス、水道のうち過去の災害時の事例から最も早く復旧するのが電気です。しかし、何日くらいで復旧するのかは被害状況によります。電気ポットや電気調理器、電気ストーブがあれば良いです。エアコンも使えるかもしれません。生きていくには、水と食料です。調理不要で食べられる食料を備蓄しておくことが重要です。最低３日分、これは支援を受けるまでのつなぎと考えるべきです。関東圏で大規模な地震の場合、自宅避難者への支援がどのくらいの日数で届くでしょうか。備蓄食料等は、できれば７～１０日分備蓄すると安心度は増します。避難者の人数分×日数分の量をストックしておくことになります。普段の食事に使用しながら備蓄するローリングストックをお勧めします。消費期限を意識しながら購入と使用を継続しながら安心を確保します。意識して実行することが必要です。我が家では水と缶詰はローリングストックで備蓄しています。その他にアルファ米と長期保存の羊羹やあめ、ビスケットなどを用意しています。トイレットペーパー、箱ティッシュ、ラップなどもしています。
形態食や注入食の備蓄もローリングストックで行うことを検討してみましょう。更に医療関連の消耗品も同じくローリングストックすることをお勧めします。

トイレの確保

次に重要なのがトイレ対策です。下水道の復旧はかなり遅れると予想できます。量販店でも災害時対応のトイレキットが売っています。それだけ関心が集まっているのですね。平均の回数は１日５回です。避難人数分用意が必要です。使用後の物を保管しておくバケツやビニール袋も重要です。匂いが外に漏れないビニール袋も売っています。１箱用意しておきましょう。

夜の明かりと電源

LED ライトなど長持ちする携帯用ライトは多くの種類が販売されています。その中でヘッドライトは有効です。ライトを持っていなくてもよく、両手が空きます。
ポータブル電源などスマホを充電する機器があればなお安心ですね。また、電気が必要な医療機器が必要な方は、生命に関わることがあります。ソーラーパネルなども一緒に購入しておくと安心度が増します。車も電源として使えますね。

必要な薬の確保

あとは、どうしても服用しなければならない薬をどのように確保しておくのかも重要です。自宅に保管、本人が日常使用しているリュックなどに確保する。何日分にするのか。要冷蔵の薬はどうするのか。ドクターに相談し代替の薬など適切な対応方法を明確にしておくことをお勧めします。その内容を事業所と共有することも必要です。

医療情報

医療的ケアが必要な方など日常的に医療関連行為が必要な方は、災害時必ずしもよく知っている医療職が対応するとは限りません。正確な医療情報が得られ適切な対応が求められます。医療情報の管理も今後の課題です。マイナンバーカードに生活に必要な医療情報も保存でると有効です。読み取るためのアプリなどがスマホにあると良いです。誰か開発してくれませんか。

いつ起こるかわからない災害、機会あるごとに少しづつ準備を行いましょう。
災害時、より特別な支援が必要な方は、平時から準備をしていくことが重要です。備えあれば憂いなし。

ペットの食事もローリングストックを忘れずに。

花の家まつり

2025年　10月18日（土）

場所：ニーズセンター花の家

時間：10時30分～14時30分

屋台

焼きそば・お弁当・各種飲み物

お菓子・チュロス・ホットドッグ

豚丼・パン・フライドポテト

花の郷クッキー・バザー

野菜販売・リサイクル販売

ゲーム（ボッチャ）

ＩＢ肥料掴み取り・陶芸絵付け体験

ステージ

10：40～　きらり太鼓

11：00～　まちだガールズ・クワイア

ステージ後物販を行います！

13：00～　ダンスユニティ

13：30～　玉川大学吹奏楽団

おねがい

花の家まつりへお越しの際は

公共交通機関をご利用ください

アクセス：バスでお越しの場合

- 町田駅から
  市立室内プール経由野津田車庫行き
  室内プール下車　　徒歩２分
- 淵野辺駅から　小山田桜台行き
  桜美林学園前下車　徒歩１０分

ニーズセンター花の家

町田市下小山田町3267-2

☎042-797-6004

花の郷祭り2025

笑顔たくさん咲かせよう花の郷

日時：10月18日(土)

時間：10時30分～14時30分

やきとり　豆腐製品　焼餃子　フランクフルト
キッチンカー　クッキー等　多数出店予定

オリジナルの
ハーバリウムを作ろう

素敵な商品が当たる！
じゃんけん大会開催

大好評ゲームコーナー
ヨーヨー釣り
お菓子のつかみ取り

数量限定！
オリジナルキーホルダー
販売

社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会　花の郷

（町田市大蔵町360-2　TEL：042-737-3248）

ボワ・アルモニー
公開作業についてのお知らせ

私たちの施設「ボワ・アルモニー」は、フランス語で「**森**」との「**調和**」を意味しています。この名前には自然の調和と人々の支え合いの思いが込められています。私たちの目的は、「**誰にも優しい地域社会をつくります**」という理念のもと、ご利用者が助け合い、共に成長できる環境を整え、心豊かな生活を送り社会参加や自己実現を図ることを目指しております。

今回の公開作業では、ご利用者が日常的に行っている作業や活動について、皆様に広く知っていただき、さらにはご意見を頂戴できればと考えております。

就労継続支援Ｂ型および生活介護事業の 2 つの拠点において、**ダイレクトメール作業を**行う予定です。ご利用者の方々が実際の作業や活動を通じて、ご利用者と職員が共に助け合いながら、取り組んでいる姿もみていただきたく存じます。

さらに、当日は昼食提供の取り組みについてもご案内させていただきます。ボワ・アルモニーでは、調理職員による手作りの食事をご利用者に提供しており、食を通じての健康や生きる力を育むための基盤となる食の重要性を学ぶことと同時に食べる楽しさもお伝えしています。

この機会を通じて、ボワ・すみれ福祉会およびボワ・アルモニーの活動をより一層理解していただき、今後のご協力を賜れますようお願い申し上げます。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

記

〇日　時　　２０２５年１０月１８日（土）　9:30～15:00

・公開作業　午前の部　①　9:30～10:15
②10:30～11:15
・昼食見学・説明　　③11:30～12:15
・公開作業　午後の部　④13:00～13:45
⑤14:00～14:45

※①～⑤以外の説明会以外でも、見学は可能です。

〇場　所
町田市木曽西２－９－１８
ボワ・アルモニー
就労継続支援Ｂ型
生活介護
代表連絡先　042-791-0144
※受付を済ませご見学ください。
※駐車場はございません。

生活介護　花の家

「『エステティックサロン花の家』開催 」

夏休み前日の８月１３日に、花の家では初の試みとなる「エステやヘアメイクなど」が体験できる「エステティックサロン“花の家”」が開催されました。

「フェイシャルマッサージ」「ヘアメイク」「ネイル」「メイク」のコースを、事前のアンケートで決めていただき、当日は多くのご利用者が体験され、女性だけではなく男性のご利用者も「爪の手入れ」や「眉毛の手入れ」などをしてもらい、スッキリとされていました。

少しオシャレをしたい方や、美を追求したい方など様々で「どの色が好き」「これにしたい」「カワイイのがいいー」といった言葉が出て、会場は盛り上がっていました。

施術後は「決め顔」や「決めポーズ」をして、素敵な様子の写真を撮り、さながらモデルのようでした。

また普段はできない体験をされ、皆さん満足そうな表情になっていました。

今回好評を得られましたので、不定期ではありますが今後も開催して、ご利用者の「ワクワク・ドキドキ」に繋がる様、工夫していきたいです。

（宮本　翔）

「臨時『ホースセラピー』開催」

夏真っ盛りな７月２９日に、花の家の駐車場にて「ホースセラピーレク」が行われました。

普段は野津田にあります「並木なかよし公園」で行っていますが、今回は特別に花の家の駐車場にポニーが来てくれて、エサやり体験を行いました。

いつも参加されていないご利用者は、花の家にポニーが来てくれたこともあり、安心した表情でエサやりをされていました。

普段から参加されているご利用者は慣れた様子でエサやりをしたり、頭を撫でるなどしてとても楽しそうでした。

なかには、ニンジンを力強く噛むポニーの様子に少し驚いた表情をされたご利用者もいましたが、ほとんどのご利用者が笑顔でポニーと接して、夏の良い思い出になっていました。（宮本　翔）

就労継続支援Ｂ型　クッカ広場

家まつりのご案内

皆様、体調など崩れていませんか。

昨年に引き続き、10 月 18 日（土）に「花の家まつり」が開催されます。

当日は、昨年度に引き続きの出演となる町田ご当地アイドル「まちだガールズ・クワイア」やヒップホップダンスグループのステージに加え、敷地内での模擬店、キッチンカー、後援会や家族会の出店などを予定しております。

「花の家まつり」はコロナ感染症や台風の影響でしばらく中止となっていました。

久しぶりの開催となった昨年は皆様のご協力のもと熱気あふれる舞台や演奏を披露していただき、ご利用者、来場者、職員も大満足の一日となりました。今年も昨年に負けず盛り上げられるように、マスク着用や手洗いなど感染防止に取り組みつつ、まつりを開催できるように努めて参ります。

「花の家まつり」開催に伴い、クッカ広場の営業も行います。営業時間は、まつりの開催に合わせて 10 時 30 分から 14 時 30 分となります。当日クッカ広場の駐車場はまつり会場となるため、お車でお越しの際は近隣の駐車場をご利用ください。たくさんのご来店をお待ちしております。

（クッカ広場　加藤一美　大谷京子　熊上紗代）

生活介護　花の郷

外壁工事が始まりました

花の郷では、令和７年度障害者（児）施設整備費補助金助成を受けて、屋上防水及び外壁修繕工事が８月より始まりました。
屋根、外壁の色は自分たちで決めてよいとのこと。
それならば、これから永く花の郷を利用するみんなで決めたいと思い、ご利用者、職員で投票して色を決めることにしました。屋根は候補の３色からオレンジ色に決定。外壁はピンク、水色、緑、白、紫を使った６パターンの組み合わせから、投票。そして、「紫と白の壁面にオレンジ色の屋根」に決定。
まだ足場が組まれていますが、ちらりと見える紫の壁面やオレンジ色の屋根がキラキラとしています。
　完成は 11 月末なので花の郷祭り（10/18）は、工事途中での開催予定です。限られたスペースでの企画となりますが、21 年目を迎えた花の郷祭りは新たな企画が盛りだくさん。新しいデザインの T シャツでお客様をお迎えします。自主製品の販売コーナーは、おなじみのクッキーはもちろんですが、新作のアクセサリー作りやハーバリウムのワークショップも取り組みます。新しく生まれ変わる花の郷を見にいらっしゃいませんか。　　(山之内希己江)

就労継続支援Ｂ型／生活介護
ボワ・アルモニー

９月１日(月)　備蓄食材で防災ランチ

　東京善意銀行かみつぐ助成金から、炊き出し釜（まかないくん専用）熱交換器を購入しました。
　防災の日の９月１日に合わせて「防災ランチの日」を設定しました。熱交換器は初めての使用でしたが、炊き出し釜に設置することで給湯機になり、シャワーや蛇口からお湯が出るので、α米などの備蓄食品を作るのにとても便利でした。
　ご利用者には、『防災の日』について、『カレーの作り方』などの説明をして召し上がっていただきました。いつもと変わらず、「カレーおいしかったです！」と全員完食でした。（宮城　真理亜）

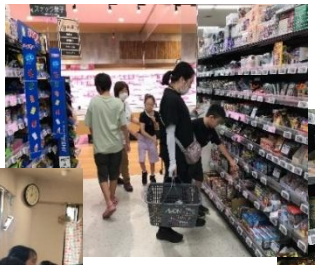
児童支援部

ボワ・コンサール

今年の夏も照りつける日差しがとても暑かったですが、こまめに水分補給をするなど熱中症対策をしながら子ども達は元気に過ごしていました。

夏休み期間中のコンサールでは、一本杉公園などに出かけて水遊びをしたり、昼食のカレー作りなど様々な活動を行いました。カレー作りでは野菜を切ったり、鍋で食材を炒めました。毎年夏休みに作っているので包丁の使い方など段々と上達している姿が見られました。「カレー美味しい！」と言いながらパクパク食べ進め、どの曜日も鍋が空っぽになっていました。買い物活動でイオンにおやつを買いに出かけました。「何にしようかな？」「こんなにあると迷っちゃうなー」と迷いながらもワクワクした様子でおやつを選んで買っていました。

今年の夏休みも子ども達の笑顔が多く見られました。新学期も引き続き、子どもたちの笑顔がたくさん見られるような楽しい活動をしていきたいと思います。　（渡邉千春）



ボワ・エール

今年の夏は過去にないほどの暑さでしたが、皆様、体調はいかがでしょうか。学校は７月の下旬から夏休みに入り、ボワ・エールもそれに合わせて夏休みの体制となりました。普段は学校が終わってからの利用になる子供達ですが、夏休み中は朝から夕方までの時間での利用となります。今年も水分補給や適度な休憩を心がけ、熱中症に気をつけながら様々な活動を行いました。

週替わりで花の家に協力を得て行った「園芸体験」、昼食の「カレー作り」、古淵のイオンとイトーヨーカドーへ行った「買い物取り組み」、太鼓や盆踊りで大盛り上がりだった「夏祭り」を行いました。企画盛りだくさんだったので長いようであっという間の夏休みでした。

夏休みも明けて学校行事なども多い２学期が始まりました。皆様、体調に気をつけながら、笑顔で楽しい毎日を送りましょう！　（上田哲明）

【あかね夏祭り】

１か月ほど前から待ち遠しい様子で、「今年のあかね夏祭りはスイカ割りやるのかな？」「花火やるかな？」と話題に出ていたあかね夏祭り。今年も無事開催！今年はご利用者だけでなく、職員も甚平や浴衣を着てみたら楽しいのではないかということで、職員も甚平や浴衣やねじり鉢巻きを着用しました！期待を上回るご利用者の笑顔を見ることができました。夏祭りメニューは、たこやき・焼きそば・焼きトウモロコシ・ジュース。その他にお絵描きせんべいを行いました。大判のタコせんべいにシロップで絵や文字を書き、上から色ザラメをかけるとそれがキレイに浮かび上がるものなのですが、意外と知らない方が多いことにびっくり。簡単そうで難しく少し苦戦しましたが、皆さん興味深い様子で取り組み、また来年もやりたいとのお声をいただきました！完成した作品は甘じょっぱくて美味しかったです。食事の提供も一工夫し、食べたいものを選び、手に取る楽しさを感じてもらいたく、屋台をモチーフにディスプレイをしてみました。夕食後におこなった花火は、吹き出し花火に手持ち花火と大満足な内容のミニ花火大会となりました。
ご利用者、職員ともに笑顔で楽しんでいる様子、遊びに来て下さった職員の思い、差し入れの数々に人の温かさを改めて感じることができました。　（岸野美沙紀）

ボワ・すみれ福祉会後援会

今年も花の家まつりに出店します。

昨年から再開した花の家まつりへの出店。
昨年は沢山のお客さんが来てくれて、２時間くらいで売り切れでした。
昨年、買い損ねたお客様のためにも、今年も定番のフランクフルトと新商品チョコバナナを沢山ご用意して皆様をお待ちしています。
物価高に対抗して、どちらも**１コ１００円**！破格のお値段です。
他にもいつもの新鮮地元野菜や高級ふきんもあります。
皆様、どうぞお越しください。

講演会を企画しました。

『親亡き後』　　障がい者の家族には永遠のテーマです。
そのテーマを皆で少しずつでも考えていきたいと考え、講演会を企画しました。
今年のテーマは「グループホーム１」です。
日時　２０２５年１１月２７日（木）１０時～１１時３０分
場所　町田市民ホール　第４会議室
事前申込は不要です。皆様、ぜひご参加ください。

発行 社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会　　理事長　田部井 眞
東京都町田市下小山田町 3267-2
TEL：042-797-6044(代) / FAX：042-797-4824
E-mail：hananoie@poem.ocn.ne.jp
https://bowasumire.jp/
BOWA SUMIRE